

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

|      |      |
|------|------|
| 事業所名 | ありえす |
|------|------|

公表日 令和 8 年 3 月 30 日

利用児童数 16名

回収数 13件 (割合81.3%)

|   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた対応  |
|---|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・<br>体制<br>整備   | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 13 |               |     |       |  | 規定通りのスペースを確保させていただいております。                               |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 10 | 3             |     |       |  | 規定通り職員を配置しておりますが、日により配置数の調整を考えてまいります。                   |
|   | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 13 |               |     |       |  | 事業所内には手すりを設置するとともに段差がなく、利用者様が移動しやすい作りとなっております。          |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 13 |               |     |       |  | 破損や汚れ等につきましては都度修復し、明るく清潔な空間を提供できるよう心掛けています。             |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供  | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 12 | 1             |     |       |  | 日々の振り返り、研修を通して職員の支援技術向上を図っております。                        |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 13 |               |     |       |  | 今後も利用者様の要望に応えられるよう努めて参ります。                              |
|   | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 13 |               |     |       |  | 日々の活動の中で課題となる事案につきましては、保護者様や事業所内で相談し、支援に反映させていただいております。 |
|   | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 12 |               |     | 1     |  |   |
|   | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 13 |               |     |       |  |   |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 12 | 1             |     |       |  | 週のプログラムは固定していますが、地域の催しに参加し、様々な体験や活動を提供できるよう工夫しております。    |
|   | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。   | 3  | 5             | 3   | 2     | 特に必要ない   | 交流を行うことは難しいですが、外出先の公共施設等で出会う機会があり、交流することもございます。         |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 13 |               |     |       |  | ご契約時にご説明できるよう心掛けております。                                  |
|   | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 12 |               |     | 1     |  |   |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 6  | 2             | 1   | 4     |  | 活動参観という形で保護者様の交流の機会を設けさせていただきこともありました。今後も開催を考えております。    |
|   | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 12 | 1             |     |       |  | 連絡帳や送迎時だけでなく、何か生じた場合はすぐに伝えさせていただいております。                 |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 12 | 1             |     |       |  | 面談は必要に応じて、またその都度対応させていただいております。                         |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 13 |               |     |       |  |   |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 6   | 3  | 2             | 2   |       | 発表会や活動参観を通して保護者様の交流の機会を設けさせていただいておりますが、今後も交流の機会を企画させていただきます。 |   |

(ありえす)

|         |    |  |    |   |  |   |  |  |
|---------|----|--|----|---|--|---|--|--|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 |   |  |   |  | このような場合が生じた際には、迅速に対応させていただきます。                           |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 13 |   |  |   |  | 適切な配慮が行えるよう、職員間で情報を周知して参ります。                             |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 11 | 2 |  |   |  | 定期的に発信しておりますが、保護者様に広く周知していただけるよう情報をお伝えさせていただきます。         |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 13 |   |  |   |  |  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 10 |   |  | 3 |  | 保護者様に広く周知できるように努めて参ります。                                  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 11 |   |  | 2 |  | 定期的に避難訓練を行っております。  |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 13 |   |  |   |  | 保護者様に広く周知できるように努めて参ります。                                  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 13 |   |  |   |  |  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 13 |   |  |   |  |  |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 12 | 1 |  |   |  | 活動内容の工夫などに努め、今後も通所を楽しみに思っただけよう努めて参ります。                   |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 13 |   |  |   | 職員の方がとても温かみのある人で色々な場面で助けられました。感謝しています。ありがとうございました。 | ご意見ありがとうございます。大変うれしく思います。今後も利用者様が安心して過ごすことができるよう努めて参ります。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    | ありえす   |  | 公表日 令和8年3月30日 |         |   |   |
|---------|--------|--|---------------|---------|---|---|
|         | チェック項目 | はい   | いいえ           | 工夫している点 | 課題や改善すべき点                                       |   |
| 環境・体制整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | 8             |         | 基準を満たした定員数としている。                                | 日により、スペースが足りないと感じるときは、地域の施設等を使用し、スペースを十分に確保した環境での活動を行いたい。 |
|         | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 8             |         | 配置数は基準を満たし支援をおこなっている。                           | 状況により対応が難しくなる場合があるので職員数を増やし、様々な状況に 대응できるようにしたい。           |
|         | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 8             |         | パーティションの使用により環境を認知しやすくし、イラストの使用により情報を分かり易くしている。 | 視覚的に分かり易く整備されていない箇所もあり、より活動に集中できる環境配慮が必要。                 |
|         | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 8             |         | 清掃を徹底している。修理が必要な箇所は都度確認して対応している。                | 活動備品が視界に入るところにあり、必要な時にだけ取り出せるよう環境を整えたい。                   |
|         | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 8             |         | 必要な時に使用できるよう対応している。                             | 今後も努めていく。   |
| 業務改善    | 6      | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | 7             | 1       | 職員全員が集まるのは難しいので、紙面等で情報を共有している。                  | 全職員で検討することが難しいため、紙面等を活用し、情報を共有できる機会を増やしていく。               |
|         | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 8             |         | 紙面で情報を共有し、業務改善につなげている。                          | 紙面だけではなく、全職員が集まれる時間を設け、検討する機会を増やしていく。                     |
|         | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 7             | 1       | 活動後の振り返りで意見交換している。                              | 今後も継続するとともに、職員間で情報を共有できるように努めていく。                         |
|         | 9      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | 7             | 1       | 関係機関や保護者様の評価・意見を聞き、改善につなげている。                   | 事業運営の改善などを図るため、可能な限り評価を聞き改善に努め、職員への情報共有・周知を行う。            |
|         | 10     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 8             |         | 外部研修を受講する機会を設けている。                              | 今後も継続し、職員の資質向上に努めていく。                                     |
| 適切な支援の提 | 11     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 7             | 1       | 作成し外部に公表している。                                   | 今後も継続していく。  |
|         | 12     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | 7             | 1       | 都度意見を聞き、情報を集めて職員間で共有し、理解につなげている。                | 分析しやすい環境を整備し、より職員が情報を共有し、理解しやすくしていく。                      |
|         | 13     | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 8             |         | ミーティングなどで行っている。                                 | 今後も継続していく。  |
|         | 14     | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 8             |         | ミーティングなどで情報を共有するとともに、職員がいつでも確認できるように整備されている。    | 今後も継続していく。  |
|         | 15     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 8             |         | 活動後の振り返りで挙げられた意見を記録し、活用している。                    | 他の方法も考えたい。  |
|         | 16     | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8             |         | 保護者様からの要望も取り入れて作成している。                          | 今後も継続していく。  |
|         | 17     | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 7             | 1       | 事前に検討して計画、立案を行っている。                             | 今後も継続していく。  |
|         | 18     | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 8             |         | 固定化を図り、見通しがもてるようにしている。                          | 基本的な活動内容は決まっているが、状況により変化をもたせていく。                          |

(ありえす)

|              |    |  |   |   |   |  |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 7 | 1 | 状況にあわせた支援を行っている。                                      | 今後も継続し、より充実した計画を作成していく。                                |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 8 |   | ミーティングで役割分担を確認している。                                   | 口頭や紙面で設定内容をつたえているが、細かい部分まで伝えることが難しいことがあるので、他の方法も考えていく。 |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 8 |   | 支援時の状況を些細なことでも記録に残して情報を積み重ね、支援に活かしている。                | 支援後に様子の再確認や検証を行っているがすべてではないことがあり、情報の共有方法を考えていく。        |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 8 |   | 活動後の振り返りを行い、その日の様子などを再確認し記録している。                      | 今後も継続していく。   |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 8 |   | 定期的に行って支援に対して意見交換し、必要があれば見直しを行っている。                   | 職員に広く周知できるよう努めていく。                                     |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | 8 |   | ガイドラインに沿って計画を作成し、支援を行っている。                            | 今後も継続していく。   |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 8 |   | 本人の意思を尊重するよう支援を行っている。                                 | 今後も継続していく。   |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 8 |   | 担当者が参加している。   | 今後も継続していく。   |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 8 |   | 必要なときは行っている。  | 今後も継続していく。   |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 8 |   | 保護者様や学校からの情報を通して行っている。                                | 今後も継続していく。   |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 7 | 1 | 必要に応じて保護者様から情報をいただいている。                               | 今後も継続していく。   |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 8 |   | 必要に応じて情報の確認や共有をおこなっている。                               | 今後も継続していく。   |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 7 | 1 | 行ったことはないが、近尾後機会があれば連携を図り、関係を築きたい。                     | 関係構築のために機会があれば話し合いの場を設けていく。                            |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 7 | 1 | 公共施設などでお交流する機会がある時もある。                                | 交流は難しいと考えるが、機会があれば交流する場を設けていく。                         |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | 7 | 1 | 必要に応じて担当者が参加している。                                     | 機会があれば参加していく。  |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 8 |   | 連絡帳で伝えることが難しい場合は口頭や電話連絡で伝えている。                        | 送迎時などでは説明が足りない、時間が足りないことがあるので、電話面談などで対応していく。           |
|              | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 8 |   | 家庭にはそれぞれの事情があり、支援は難しいが、必要に応じて微量ながらも支援的なことをさせていただいている。 | 家族等が参加できる研修の機会は今後できるように検討していく。                         |
| 関            | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 8 |   | 契約時に説明している。   | 今後も継続していく。   |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 8 |   | 保護者様からご意見をお聞きし、作成に努めている。                              | 今後も継続していく。   |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                         | 8 |   | 内容を確認しながら説明している。                                      | 今後も継続していく。   |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                      | 8 |   | 送迎時や電話面談にて対応している。                                     | 今後も継続していく。   |

(ありえす)

|          |    |  |   |  |  |  |
|----------|----|--|---|--|--|--|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 8 |  | 活動参観で保護者様が交流できる機会を設けている。                         | 今後も継続していくとともに、ご要望があれば検討していく。                   |
|          | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 8 |  | 対面や電話面談で対応している。                                  | 今後も継続していく。                                     |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 8 |  | 季節ごとに日々の活動を紹介した広報を発行している。                        | 広報は活動の様子を伝えることが多いので、お知らせなどの情報については別途連絡していく。    |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 8 |  | 個人情報にはシュレッダーで処分し、留意している。                         | 今後も継続していく。                                     |
|          | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 8 |  | 絵カード、サインなどを用いて意思疎通や情報伝達を行っている。                   | 状況により情報量や伝達方法をすぐに調整できるように職員間の意思疎通を図り、より充実していく。 |
| 非常時等の対応  | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 8 |  | 行っていない。  | 現状では内部行事が中心で、地域住民を招待する行事は行っていないが、状況次第で検討していく。  |
|          | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 8 |  | マニュアルは作成されており、常に関連できることの周知を行っている。訓練は定期的におこなっている。 | より周知されるよう広報やお知らせ等を活用し、今まで以上に周知していただけるよう努めていく。  |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 8 |  | 定期的に行っている。                                       | 今後も継続していく。                                     |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 8 |  | ミーティングなどで確認している。                                 | 今後も継続していく。                                     |
|          | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 8 |  | 保護者様を通じて医師等の指示を受けて対応している。                        | 今後も継続していく。                                     |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 8 |  | 定期的に行っている。                                       | 必要があれば都度職員間で行い、安全管理に努めていく。                     |
|          | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 8 |  | 送迎時や電話面談を通じて周知している。                              | 今後も継続していく。                                     |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 8 |  | 日々の振り返りやミーティングなどで行っている。                          | 今後も継続していく。                                     |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 8 |  | 定期的に行っている。                                       | 今後も継続していく。                                     |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | 8 |  | 必要性がある場合保護者様に説明し、同意を得ている。                        | 今後も継続していく。                                     |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |             |    |               |
|----------------|-------------|----|---------------|
| ○事業所名          | ありえす        |    |               |
| ○保護者評価実施期間     | 令和8年 2月 14日 |    | ～ 令和8年 3月 13日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)      | 16 | (回答者数) 13     |
| ○従業員評価実施期間     | 令和8年 2月 14日 |    | ～ 令和8年 3月 13日 |
| ○従業員評価有効回答数    | (対象者数)      | 8  | (回答者数) 8      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 3月 14日 |    |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                   | さらに充実を図るための取組等                           |
|---|--|---|--|
| 1 | 活動プログラムが固定されていること                          | 活動内容をある程度固定化することで、活動しやすい環境を作っている        | 状況により変化をもたせているが、基本的には今後も継続していく           |
| 2 | 環境設定を日ごとに設定していること                          | 環境を設定することで活動内容を明確にし、落ち着いて取り組めるように工夫している | 状況に応じて常に柔軟に対応できるよう状況判断が適切に行えるよう支援向上を図りたい |
| 3 | 地域での行事や体験活動を行っていること                        | 地域イベントに参加し、地域とのかかわりを作っている               | 今後も継続していく                                |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                      | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等    |
|---|--|--|-------------------------|
| 1 | 対応が状況により変化し、日々同じように行うことが難しい時がある            | 状況が変化した場合に何を優先するか判断できず日々の振り返りが活かされていない | 情報の共有強化                 |
| 2 | 役割が分担できないことがある                             | 日々の業務から手が離せず、本来行うべき役割へ取り組むことができない      | 職員の充実を図り、全員でサポートする体制を作る |
| 3 |  |  |                         |